

好評発売中  
900円

新版『資本論』のすすめ  
マルクスの理論的到達点がいよいよ鮮明に  
新版の特徴と魅力がこの一冊でわかる。

# 道路や橋の新設予算減らして 今年の豪雨災害復旧に15億円

原田市長は、3月1日から始まる定例市議会に2021年度予算381億1212万円を提案します。コロナ禍の税収減と人口減による地方交付税の減を市債(借金)で対応するきびしい財政となります(左の表のとおり)。

い」としています。「ワクチン頼み」になって、感染対策の基本的取り組みがおろそかになったら、大きな失敗になります。

新型コロナウイルスの第3波の拡大にともない、命とくらしが脅かされ、中小業者の営業が大きな打撃を受け、事業継続も困難になっています。

無症状感染者を含めた検査の抜本的拡充、医療機関への減収補てん、十分な補償など、感染対策の基本的な取り組みを同時並行でしっかりと行うことが、いよいよ重要となっています。しかし、市の基本方針では、PCR検査について「県や医師会と連携した新型コロナウイルスの検査体制の維持」と書かれているのみです。県に働きかけ、高齢者施設などでの行政検査に取り組むべきです。

コロナ対策予算の主なものは、昨年12月、今年1月、2月のうち1カ月でも売上げが前年と比べて50%以上減っている中小業者に一律20万円の給付に引き続き、店舗などにかかる4月以降の賃料など

固定的な経費に対する支援を行います(総額1億8800万円)。感染拡大防止対策として、ワクチン接種、マスクや消毒液の備蓄をすすめます。

## 2021年度 予算案 コロナ禍の税収減と地方交付税の減を借金で対応

2021年度  
予算案

### 【歳入の主なもの】

	21年度予算額	対前年度増減額	対前年度伸び率
市税	72億2,246万円	△7億1,078万円	△9.0%
地方消費税交付金	14億7,500万円	△1億円	△6.3%
地方交付税	114億円	△5億円	△4.2%
国庫支出金	57億5,036万円	6億9,137万円	13.7%
県支出金	30億5,079万円	1,447万円	0.5%
繰入金	10億2,137万円	△2億5,245万円	△19.8%
市債(借金)	46億5,510万円	6億8,880万円	17.4%

### 【歳出の主なもの】

	21年度予算額	対前年度増減額	対前年度伸び率
人件費	56億1,299万円	△1億5,565万円	△2.7%
扶助費	82億176万円	△151万円	0.0%
公債費(借金返済)	42億9,983万円	1億8,842万円	4.6%
普通建設事業費	45億8,035万円	△7億3,674万円	△13.9%
災害復旧事業費	15億1,291万円	13億4,211万円	785.8%
物件費	60億7,599万円	2億7,168万円	4.7%
補助費等	28億5,534万円	△1億2,455万円	△4.2%
繰出金	34億5,433万円	△8,260万円	△2.3%

注) 扶助費とは生活に困っている人や子育てをしている世帯や、障がい者などの生活を支える予算。